

村上市洪水避難地図

洪水・土砂災害ハザードマップ 朝日地区版 第1

保存版



洪水・土砂災害ハザードマップ（避難地図）について

このマップは、水害・土砂崩れなど災害が発生したとき、各地区の避難場所や防災関係機関などの場所を確かめられるよう作成したものです。
また、河川が越水や破壊した場合に浸水が想定される区域も示しています。この想定される浸水区域以外の区域も、雨の降り方や内水等によっては浸水する場合がありますので注意してください。
災害の恐れのあるときには、すみやかに避難してください。いざというときにあわてず冷静に行動できるよう、日頃から避難場所と避難経路を確認しておきましょう。
村上市のホームページ（<http://www.city.murakami.lg.jp>）でも公開しています。



わが家の避難地図を作りましょう

浸水状況や避難所までの経路はお住まいの地域によって異なります

■洪水ハザードマップを使って、自宅から避難所までの避難経路を記入して避難地図を作ってみましょう。

- ①自宅の位置を確認しましょう。
- ②自宅付近の浸水の深さを確認しましょう。
() m = () mの浸水区域 例：(0.5) m ~ (1.0) mの浸水区域
- ③避難所を確認して、自宅との位置関係を調べましょう。
- ④実際に避難することを考えて、「わが家の避難地図」欄に自宅から避難所までの経路を書き込んでみましょう。
- ⑤家族全員で確認しましょう。

■避難経路を考える上での注意事項

- 地盤が低く水が集まりやすい場所や土石流、かけ崩れなどの土砂災害が発生する可能性のある区域は、できる限り避けないようにしましょう。
- 過去に浸水した実績のある区域も避けるようにしましょう。

わが家の避難地図



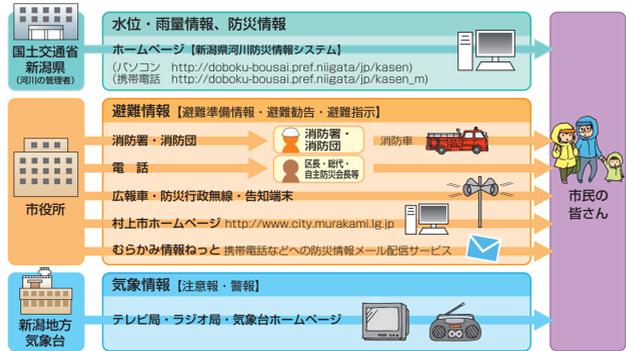
- 避難地図に記入した経路を実際に歩いて、周辺の状況や所要時間を確認しましょう。
- 実際の災害時は、普段と状況も異なり、避難に時間がかかることを前提に行動しましょう。

村上市役所 総務部総務課防災係
TEL 0254-53-2111 (内線 316, 317)
ハザードマップは市ホームページでも公開しています。
<http://www.city.murakami.lg.jp>

早く安全に避難しよう

情報はこのようにして皆さんに伝わります

河川のはん濫の危険性が高まった場合は、市や気象台などから発表される情報に注意し、早めの避難を心がけましょう。避難に関する情報は下の図のような流れで伝達されます。



■村上市の気象情報の発表基準 ※いずれかの数値が予測された場合に気象台が発表

警 報	1時間雨量	3時間雨量	24時間雨量
大雨警報	50mm以上	80mm以上	140mm以上
洪水警報	(かつ総雨量100mm以上)		

○むらかみ防災・防犯情報ねっと

市では、火災発生や不審者情報など防災無線で放送する情報を、無料で携帯電話などにメールで配信します。誰でもどこでも市内全域の情報が受け取れます。また、不審者情報の提供も受けています。

配信する情報

- 地震・津波・風水害などの防災情報
- 火災情報（市内全域）
- 不審者などの防犯情報
- 防災無線で放送する緊急情報

QRコード <http://www.city.murakami.niigata.jp/ml/>

○雨量・河川の水位等をインターネットで提供

【インターネット(パソコン・携帯端末)での公表】

新潟県河川防災情報システム

パソコン <http://doboku-bousai.pref.niigata.jp/kasen>

携帯電話 http://doboku-bousai.pref.niigata.jp/kasen_m

洪水ハザードマップの見方

■浸水深の見方 想定される浸水の深さを色別で示しています

2.0m~5.0mの区域 (2階水没程度)

1.0m~2.0mの区域 (1階水没程度)

0.5m~1.0mの区域 (床上浸水程度)

0.5m未満の区域 (床下浸水程度)

■洪水の想定

河川の大さや整備の状況により異なりますが、おおむね100年に1回降る（異管理河川は30~50年に1回）大雨で堤防が壊れたり、水があふれたりする洪水を想定しています。

■浸水深以外の情報

施設・道路など

- 市役所・支所
- 消防署
- 警察署・交番
- 病院・医療
- 公共施設
- 地区境界
- 鉄道
- 高速道路
- 国道

■土砂災害危険区域

土砂災害が発生する可能性のある区域として、以下の3項目を示しています。

- 土石流の発生する可能性のある区域
- かけ崩れの発生する可能性のある区域
- 地すべりの発生する可能性のある区域

■避難所

【避難所名】
洪水時でも使用できる避難所を青枠で表示しています。

【避難所名】
浸水状況により使用できない場合がある避難所を赤枠で表示しています。
※別の避難所（青枠）に移動していただくことがあります。

■避難経路

■土砂災害は非常に危険です

前兆現象に注意し、危険を感じたら速やかに避難しましょう。

かけ崩れ
かけ崩れは、地中にしみ込んだ水分が土の抵抗力を弱め、雨や地震などの影響によって急激に斜面が崩れ落ちる現象です。

土石流
土石流は、山腹、川底の石や土砂が長雨や集中豪雨などによって一気に下流へと押し流される現象です。

地すべり
地すべりは、斜面の一部あるいは全部が地下水の影響を重力によってゆっくりと斜面下方に移動する現象です。

洪水は雨が原因で発生します。雨の降り方を観察して、早めの対応を心がけましょう。

1時間に10~20mm
やや強い雨
地面に水がたまりやすくなります。また、外にいれば会話音が取りにくくなります。

1時間に20~30mm
強い雨
土砂降りを感じる雨です。視界や小さな穴では水があふれることがあります。

1時間に30~50mm
激しい雨
バケツをひっくり返したような雨と言われる降り方です。かけ崩れなどが起きやすくなります。

1時間に50~80mm
非常に激しい雨
溝のすくそばにいるような激しい降り方で、しほきが舞い上がってあたりが白く見えます。土石流など多くの災害が起きやすくなります。

1時間に80mm以上
猛烈な雨
溝の中にあるような激しい降り方で、崖や屋根が浸水する可能性が非常に高く、最悪な被害が必要です。

避難に関する情報と市民の皆さんの行動

河川の水位が上昇し、はん濫の危険性が高まった場合は、河川を管理する国や県から水位や防災に関する情報が発表されます。市は、この情報を目安にして、雨の降り方などを総合的に判断した上で避難に関する情報を発表しますので、市民の皆さんは、ご家族やご近所で協力して安全に避難してください。



■水位観測所

○国土交通大臣所管 (零点表示 単位: m)

河川名	観測所名	水防団待機水位	はん濫注意水位	避難判断水位	はん濫危険水位	堤防高
荒川	上関	3.60	4.30	5.90	7.39	10.79
	葛籠山	3.00	3.70	6.57	7.25	10.14

○県知事所管 (標高表示 単位: m)

河川名	観測所名	水防団待機水位	はん濫注意水位	避難判断水位	はん濫危険水位	堤防高
三浦川	宮ノ下	10.39	11.39	13.09	13.39	右岸 16.30 左岸 17.60
	泉ノ町	4.57	5.37	6.50	6.70	右岸 8.26 左岸 9.20
高瀬川	早稲田	37.95	38.40	39.15	39.73	40.73
	門前川	山辺里	9.60	10.20	10.86	11.46

※下線は零点表示、その他は標高表示

■村上市の防災関係機関

●市の機関

機関名	住所	T E L
村上市役所(本庁)	村上市三之町1番1号	0254-53-2111
荒川支所・農業委員会	村上市山口444番地	0254-62-3101
榊林支所・上下水道部	村上市中野町5番地	0254-66-6111
新白支所・教育委員会	村上市若菜町511番地	0254-72-0111
山北支所	村上市府屋232番地	0254-77-3111

●国・県の機関

機関名	住所	T E L
羽越川国道事務所	村上市藤沢27-1	0254-62-3211
新潟県警察本部	村上市藤沢13-1	0254-53-2942
新潟県消防本部	新潟市中央区大工町4-16	0254-22-3151
新潟海上保安部	新潟市中央区大工町1丁目5番地	025-247-0118
新潟県政務所	新潟市中央区大工町2-305-1	025-228-5211
新潟地方気象台	新潟市中央区大工町4-4-1	025-244-1701
下越県庁管理課上支室	村上市藤沢3丁目13	0254-53-2151
新潟県防災危機対策課	新潟市中央区新光町4-1	025-285-5511
新潟県村土地産振興局	村上市田代町6-25	0254-52-7920

●警察・消防・医療・その他機関

機関名	住所	T E L
村上警察署	村上市藤沢27番3-18	0254-52-0110
村上消防本部	村上市藤沢12-6	0254-53-0119
消防分署	村上市大津1669-1	0254-62-3240
榊林分署	村上市牧目1224-1	0254-66-7123
朝日分署	村上市若菜4887-4	0254-72-1240
山北分署	村上市府屋6-35	0254-77-2685
村上市岩船地区消防会	村上市若菜町10-7	0254-52-4666
村上市社会福祉協議会	村上市三之町1番1号	0254-53-2111
清波病院	村上藤沢27番15	0254-50-1900
県立坂野病院	村上市下坂法堤589	0254-62-3111
村上総合病院	村上市田代町12-17	0254-53-2141
村上ほまなす病院	村上市藤沢中町12-18	0254-53-2890
山北総合病院	村上市田代町16-7	0254-53-2781
村上記念病院	村上市藤沢山204-1	0254-52-1229
山北徳洲会病院	村上市藤沢山1340-1	0254-60-5555
新潟市中央区東宝通	藤沢町1017番地1	025-227-6802
東北電力東村上営業所	村上市二之町6-36	0120-175-366 (停電・緊急時)
新潟田代ガス東村上支店	村上市藤沢1丁目15-24	0254-53-4132

わが家の防災メモ

わが家の避難所	
家族の集合場所	
災害時の連絡先	
その他の連絡先	

●家族・親戚の連絡先

名	前	血液型	電 話 番 号	会社・学校名	会社・学校の連絡先
型	型	型	型	型	型
型	型	型	型	型	型
型	型	型	型	型	型
型	型	型	型	型	型
型	型	型	型	型	型

災害用伝言サービスを活用しよう!

●災害用伝言ダイヤル「171」

局番なしの「171」にダイヤルすると、簡単な方法で伝言の録音と再生ができます。

伝言の録音 171 → 1 → ○○○○(○○○)○○○

ガイダンスが流れます

伝言の再生 171 → 2 → ○○○○(○○○)○○○

●災害用伝言板

携帯電話各社が開発する「災害用伝言板」で、安否情報の登録と確認ができます。また、事前に設定した相手に情報を登録したことをメールで通知することもできます。

※詳しい操作方法は、携帯電話各社のホームページなどでご確認ください。

助け合いの気持ちを忘れずに

大規模な災害が発生したとき、市や消防などの公共機関ができる行動には限界があります。このため、いざという状況では、自分の身は自分で守る「自助」や、地域で協力して助け合う「共助」の取組が非常に重要です。日頃から近所の方と話し合い、町内会や自主防災組織の活動に積極的に参加するようにしましょう。



●災害時要援護者の支援

お年寄りの方、体の不自由な方、乳幼児などの避難には周りの協力が欠かせません。日頃からコミュニケーションをはかり、「いざ」というときには、できるかぎりその人の身になって避難を支援しましょう。

●自主防災組織

災害に備え、地域の協力体制を整えるとともに、その役割分担を決めておくことは非常に重要です。町内会で「自主防災組織」を結成し、防災についての知識を普及させ、周辺の安全点検を実施するなど、地域に密着した自主防災活動を進めていきましょう。



●防災訓練

町内会や自主防災組織で、地域の人たちの参加を呼びかけて防災訓練を行いましょう。また、市では毎年、防災関係機関とともに総合防災訓練を実施していますので、皆さんの積極的な参加をお願いします。



避難する際には十分な注意を

洪水のおそれがあるときは、正しい情報入手し、余裕を持った行動を心がけるようにしてください。

日頃の備え

- 非常時に持ち出すものを日頃から用意し、定期的に点検しましょう。
- ハザードマップを使い、避難所や避難経路を確認しておきましょう。
- ご家族やご近所の方などと災害時の行動について話し合っておきましょう。



強い雨が降り続くときは

- まず避難の準備をしましょう。
- ラジオやテレビ、インターネットで最新の気象情報、災害情報を確認しましょう。
- 防災行政無線や広報車等にも耳を傾けましょう。
- お年寄りや病気の人も避難に時間がかかる人は、周りの方に協力してもらおうなど、いつでも避難できるようにしておきましょう。
- 異常や危険を感じたら、ご近所の方や知り合いの方などと連絡を取り合い自主的に避難を開始してください。



避難するときは

- ガスの元栓を閉め、電気のブレーカーを落とし、戸締まりを確認しましょう。
- 堤防が壊れてはん濫した水は、勢いが強く危険ですので、河川には近づかず、近くにいる人は早めに避難しましょう。
- 過去に浸水したことのある道路や地盤の一部が低くなっている箇所は通らないようにしましょう。
- 土砂災害などで避難経路が通行できなくなった場合は、市や防災関係機関に連絡し、関係者の指示に従って避難しましょう。
- 万一逃げ遅れた場合は、地盤のしっかりとした高い所や丈夫で高い建物の上の階に急いで避難しましょう。



